



自傷・自殺未遂レジストリ

JA-RSA

JAPAN Registry of Self-harm and Suicide Attempts

2023年9月

日本臨床救急医学会
いのち支える自殺対策推進センター

INDEX

1. 自傷・自殺未遂レジストリの概要 … p. 3
2. 参加機関数および累積登録件数 … p. 6
3. 集計対象 … p. 7
4. データ … p. 8
5. 今後の展望 … p. 11

自傷・自殺未遂レジストリの概要①

- **自殺未遂**や自傷により、救命救急センターへ搬送された者に関する情報を、**登録・集積するシステム**。WHOも構築を推奨。
- 2022年12月、一般社団法人日本臨床救急医学会と厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センターが、協働して運用を開始。
- 2023年8月31日現在までに57の救命救急センターが参加し、1,136件を登録。

自傷・自殺未遂レジストリの概要②

自傷・自殺未遂者



医療機関受診なし

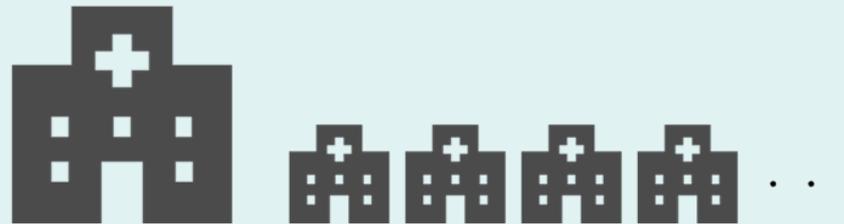
共同研究機関以外の医療機関を受診

(レジストリ登録対象外)



共同研究機関を受診

共同研究機関 (救命救急センター)

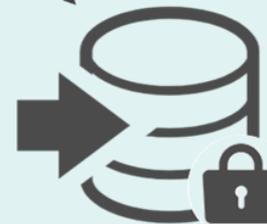


自傷・自殺未遂者のデータ



- ◆ 年齢・性別等の基本情報
- ◆ 自傷・自殺未遂に関する情報
- ◆ 医療情報
- ◆ 社会経済情報

※ 個人情報に含まれない



- 自傷・自殺未遂の実態把握
- 自傷・自殺未遂者支援に還元

自傷・自殺未遂レジストリ

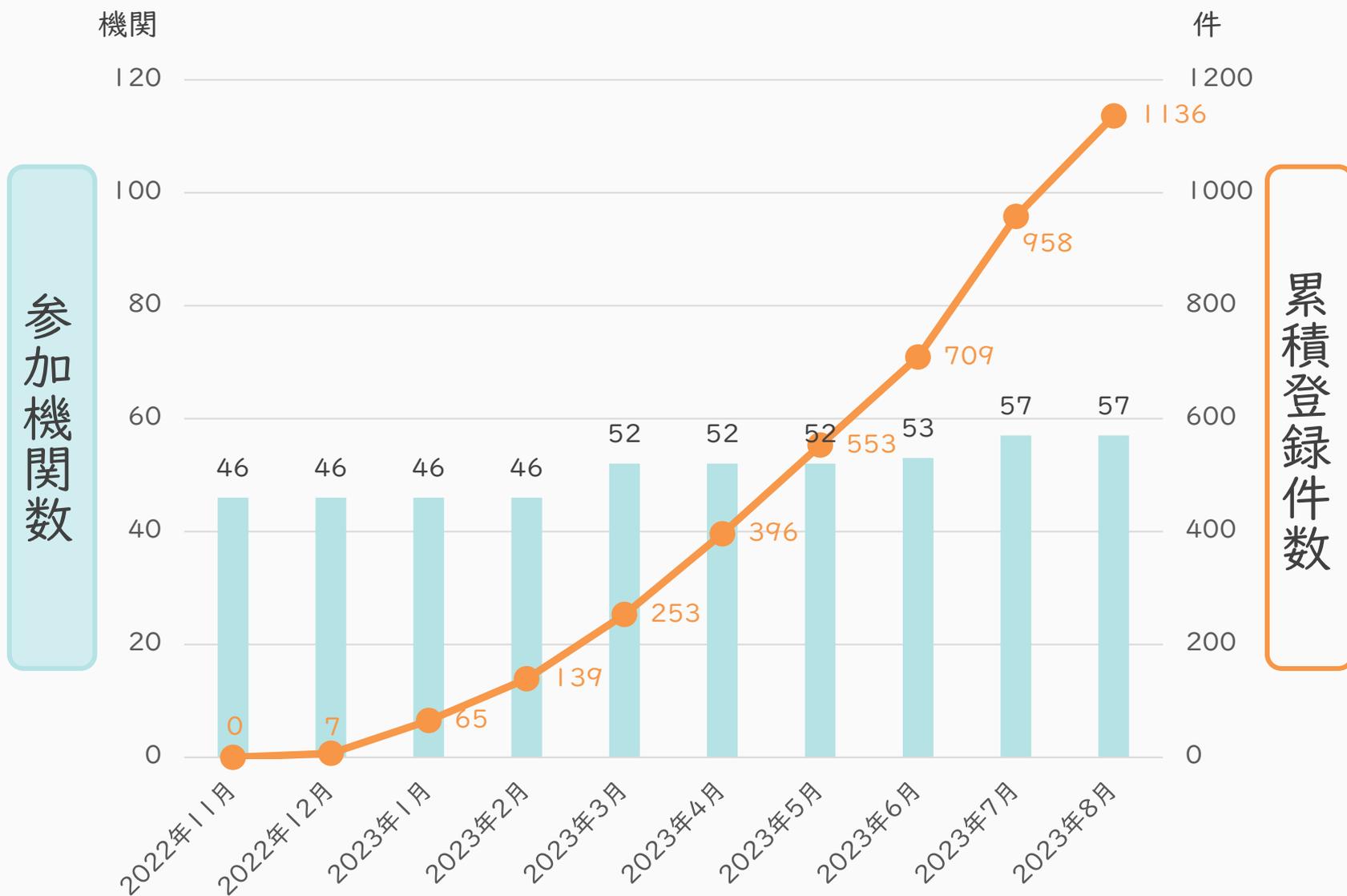
自傷・自殺未遂レジストリの概要③

57共同研究機関 (救命救急センター)

2023年8月31日現在



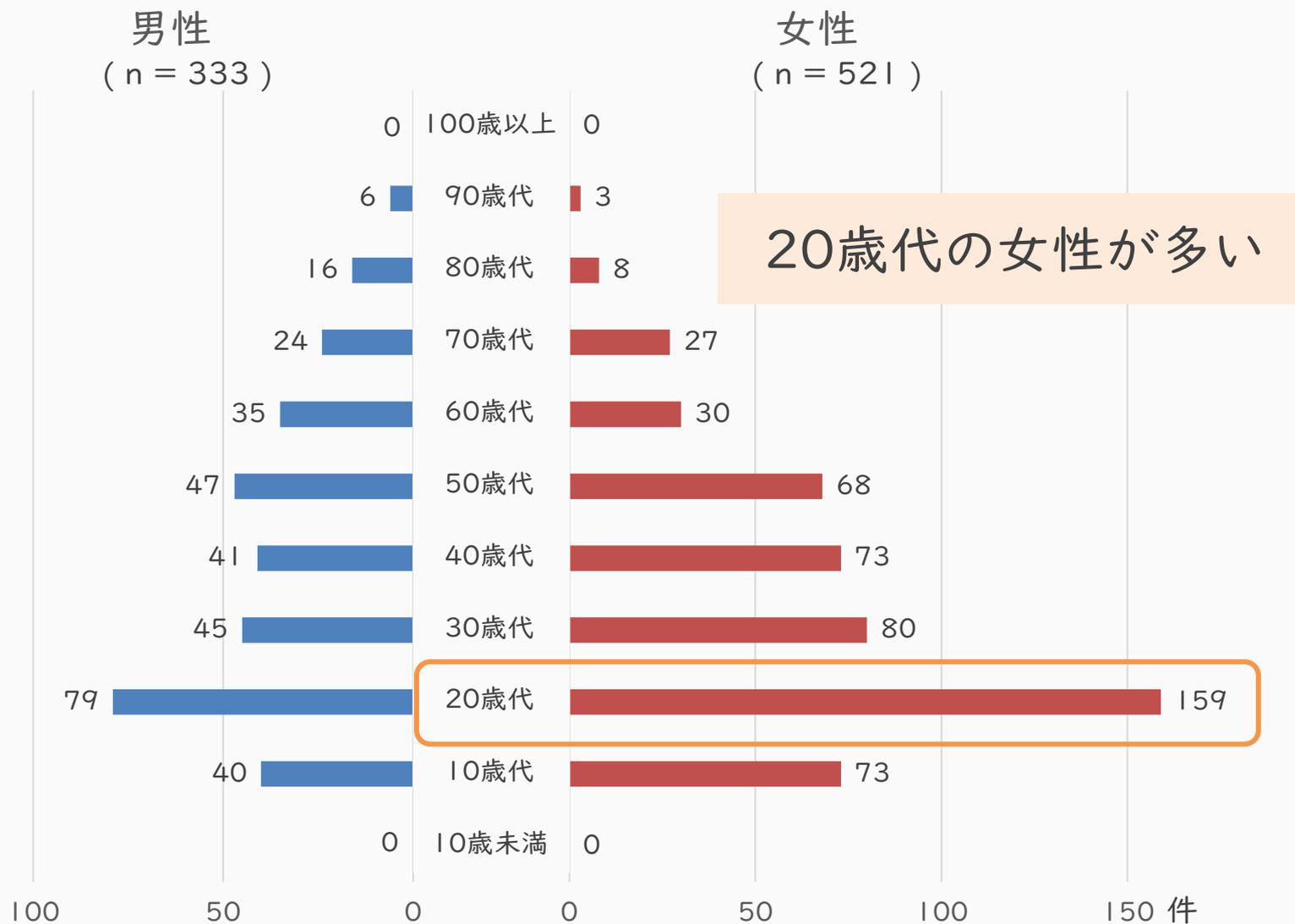
参加機関数および累積登録件数



集計対象

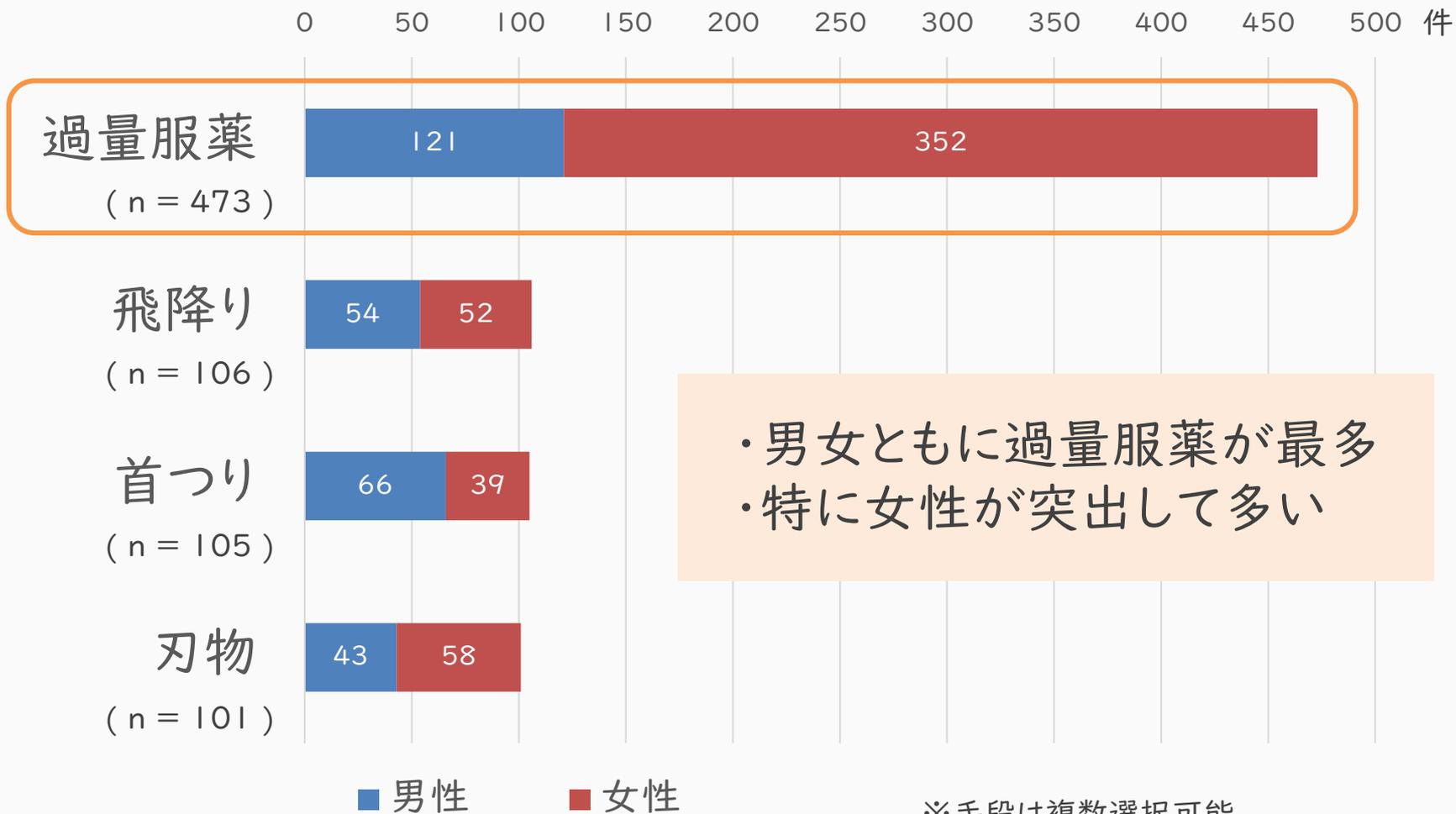
- 本レジストリにおける自傷・自殺未遂者は、「自ら故意に身体損傷をもたらすような行為をおこなった患者」として定義している。
- 2022年12月～2023年6月までに共同研究機関を受診し、レジストリに登録された**856件**を対象に集計した。

データ①：性別および年齢の分布



※年齢不明 (n = 2) を除いて集計 8

データ②：自傷・自殺未遂の手段（上位）

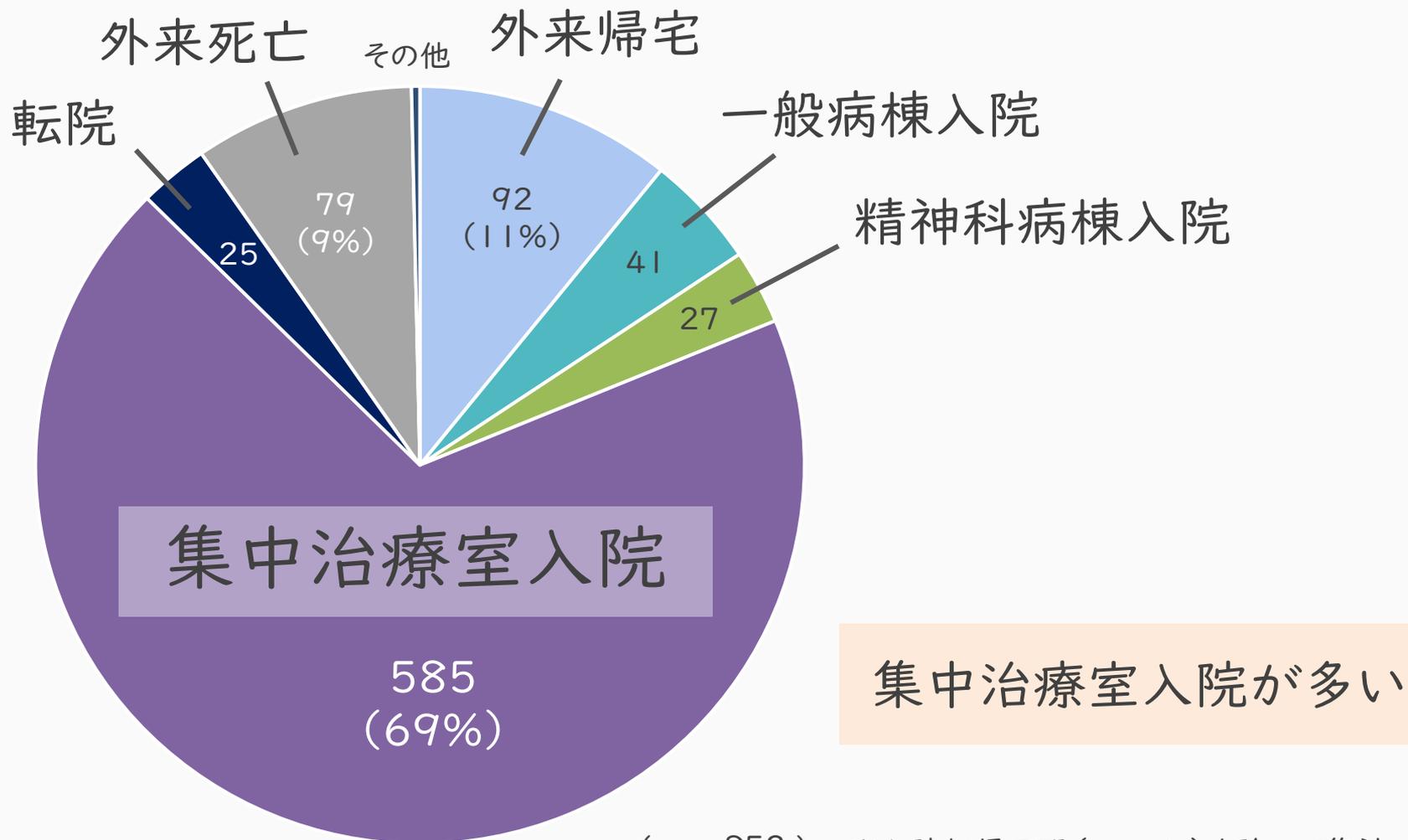


・男女ともに過量服薬が最多
・特に女性が突出して多い

※手段は複数選択可能

※手段不明 (n = 2) を除いて集計

データ③：入院の有無および種類



(n = 852) ※入院転帰不明 (n = 4) を除いて集計

今後の展望

- 始動から約半年間の登録情報を紹介した。
- 今後、**継続的な情報収集・分析**により、全国的な自傷・自殺未遂の実態や課題だけでなく、地域ごとの課題や、経時的な変化等も明らかになることが期待される。
- **全国約300箇所**の救命救急センターすべてにぜひともご協力いただき、本レジストリを通して**自傷・自殺未遂者の支援**や**自殺対策**を推進していきたい。



いのち
支える